



# 山内れい子の政策

## 多様な声が都政を変える

暮らしの中の問題に取り組むために、40年前に政策決定の場に市民を議員として送る活動が始まりました。そして、水、食、子育てや介護など生活に関わるテーマを都議会に持ち込んだのが生活者ネットワークです。情報公開や市民がまちづくりに参加するしくみについても先駆的に提案してきました。私は8年前に都議会議員となり、一人ひとりが尊重される社会をめざして活動してきました。さらに、市民が主役の地域を大事にした「生活のまち・東京」の政治をすすめるため尽力します。



### 成果

- 「農業・農地を生かしたまちづくり事業」の活用、体験農園・新規就農者支援
- 太陽光発電等目標数値の引き上げ、太陽熱利用の病院・施設への助成、グリーン購入に電気導入
- ごみ減量の啓発：食品ロス、海洋汚染の微細なプラスチック
- 雨水浸透施策の継続
- 多摩地域の水源地の掘り替え
- 多摩産材の活用
- 「人権施策推進指針」に性的マイノリティを入れた
- DVやストーカー被害者支援：24時間相談体制、宿泊費の助成
- 「垂直離着陸輸送機CV22オスプレイ横田基地配備撤回」を要請

東京は電力の最大の消費地です。大事故を起こし、いまだ収束の展望さえ見えていないにもかかわらず、東電や政府は福島第二原発の廃炉を明確にしています。東京都が廃炉を要求し、柏崎・刈羽原発の再稼働を認めないことです。



▲「止めよう辺野古新基地建設議員団」のキャンプ・シュワブゲート前での早朝行動に参加。自治体議員立憲ネットワークのメンバーとともに

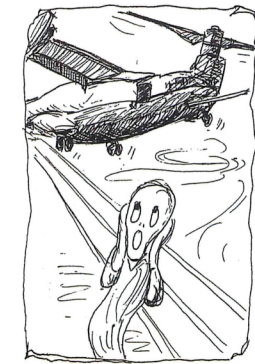
知事が策定する教育施策大綱(案)には随所に、

### 都政の人権・教育をチエック!

電力への切り替えが重要です。さらには電力の地産地消や市民電力への支援を求めていきます。

## 環境・人権・平和を市民が守る

### 原発ゼロで持続可能な東京をつくる



最大の人権・環境破壊は戦争です。沖縄の基地問題はひとつことではない。東京の空にも横田基地を目指してオスプレイが飛来し、不安の声が上がっています。自治の力で平和を守り通す覚悟が必要です。

### オスプレイを配備させない

「日本人として」の自覚や道徳教育の推進の記述が多く、対象を日本人に限定していることに違和感が否めません。国際化・多様化が進む中、外国籍の子も自国の伝統や文化に誇りが持てるよう配慮が必要です。大綱では第一に、自分自身が自由と権利を持った存在であることを掲げるべきです。

### 成果

- 出産後の支援をコーディネーター
- 組体操等の子どもの安全対策
- 共同受注など障がい者優先調達
- 点字による都職員の採用試験
- 認知症サポーター養成
- 在宅療養の看取りにおけるホームホスピスへの支援
- 空き家活用モデル事業や改修後非住宅にした場合の補助金
- 若者の自立・就労支援、労働相談、ブラック企業対策
- 都立高校中退者対策
- ひきこもり対策
- 子どもの貧困対策
- 入札改革：業務委託にも総合評価(環境、障がい者・保護観察対象者雇用、女性活躍の評価)



▲世田谷区の都営アパートの建替えに合わせて整備された、高齢者福祉施設等を視察。高層化により空いたスペースには、特別養護老人ホーム、保育園、障害者のグループホームが整備されている

今後、介護や子育てなど福祉事業は各自治体が地域に合った独自事業で展開することが求められる。しかし、財政規模

### ケアに携わる人を応援します

保育士や介護職員などの処遇改善をしなければ誇りを持って仕事をすることはできません。従事者の直接的な賃金補助や質の向上をはかるための

### 自治体を応援する福祉総合交付金制度を創設します

金は様々な制約があり、使い勝手が悪いという現状です。各自治体の独自性、特徴が存分に発揮できるように福祉の資金を都が交付するしくみを提案します。

## ひとりにならない社会を実現します

研修への参加や人材育成など処遇改善や環境整備をすすめます。

### 子どもの貧困ストップ!

広がる格差社会の中で、子どもの貧困問題が深刻です。貧困の連鎖を断ち切るためには、子どもを安心して産み育てる環境づくりや、継続的な子どもの育ちを支える教育や医療、福祉の整備が必要で、待機児童解消、学童保育の拡充、多様な支援者のネットワークなど自治体ぐるみの子どもの施策に対し、都は利用しやすい財源対策をするべきです。



▲自然の中で思いっきり遊べる「冒険遊び場の会」プレーパークで子どもたちといっしょに木登りを体験

## 山内れい子さんを応援します

**山田 真**  
小児科医

今、世界中が危機的状況にあると思います。沖縄の人たちの痛みも福島の人たちの痛みも感じない首相のもと、日本は最も危機的です。市民のために、平和のために奪回する生活者ネットワークに連帯の意志を表明します。

- 天笠 啓祐** 科学ジャーナリスト
- 池口 葉子** 在宅福祉サービスNPO 理事長
- 石毛 鏡子** 元衆議院議員  
／福祉活動団体代表運営委員
- 内山 節** 哲学者／元立教大学教授
- 大嶽 貴恵** 環境まちづくりNPO エコメッセ理事長
- 古賀 茂明** フォーラム4 提唱者
- 小柳 智恵** 東京ワーカーズ・コレクティブ 協同組合理事長
- 竹村 英明** 脱原発政治連盟(緑茶会)  
／市民電力連絡会代表

- 中川 李枝子** 作家
- 中西 正司** 福祉団体職員
- 中野 晃一** 上智大学教授
- 堀 利和** 視覚障害者元参議院議員
- 三木由希子** 情報公開クリアリングハウス理事長
- 山口 二郎** 法政大学教授  
／立憲デモクラシーの会共同代表
- 湯浅 一郎** NPO 法人ピース・デポ副代表
- 渡辺 照子** 派遣向上フォーラム代表 (五十音順)

## 山内れい子と共に地域を繋ぐ活動をしています

**大西由紀子**  
前都議会議員  
東京・生活者ネットワーク代表

「都政を変えよう！」と改革を先取りしてきたのが生活者ネットワークです。超少子高齢社会、子どもの貧困と格差、地球規模の環境問題、その解決に向けて現場を歩きそこから提案できる山内れい子さんを応援します。

**阿部美知子**  
前国立市議会議員  
元国立市議会議員

たゆまぬ探究心と持ち味のはつらつさで8年間を走り続けてきた山内さん。今こそ都議会改革を大きくすすめるときです。地域の皆さまの声を大切に、山内れい子さんと共に活動します。

**秋本あすか** 国分寺市議会議員

**岩永やす代** 国分寺市議会議員

**高瀬かおる** 国分寺市議会議員